

## 平成30年松前町議会第3回定例会行政報告の概要

### 平成31年4月以降の病院事業管理者について

前病院事業管理者の退職後、現病院長が職務代理者としてその職務を遂行してきたところであります。

この間、病院長と医師体制等も含め協議を重ねてまいり、この度、日頃より松前病院の運営にあたりご理解とご支援を頂いております、札幌医科大学医学部地域医療総合医学講座の教授 山本和利氏を適任であると判断し、招聘することとしたところであり、同氏からも承諾をいただいたところであります。

新たな病院事業管理者は、平成31年4月1日付けの任命を予定しており、当該の職務のほか外来診療も行い、現病院長を中心とした診療体制の更なる充実が図られるものと考えております。

また、任命前までに医師住宅改修等の受け入れ準備に万全を期してまいります。

今後とも地域医療の充実に向けて取り組んでまいりますので、町議会議員の皆様並びに町民の皆様のご理解とご協力をいただきたくご報告申し上げます。



森支局 ☎01374・2・2050  
森町清澄町11  
八雲支局 ☎0137・62・2211  
八雲町富士見町132  
木古内支局 ☎01392・2・2026  
木古内町本町22  
江差支局 ☎0139・52・0007  
江差町姥神町105  
せたな支局 ☎0137・84・5821  
せたな町北檜山区徳島11  
印刷工場見学受け付け  
北斗市 ☎0138・84・5194

購読お申し込みも、配達先の変更も

ヨムヨム・ド・シン  
☎0120-464-104

北海道新聞 道新スポーツ

## 松前病院の管理者 札医大教授が内定

### 来年4月から 医師7人体制に

定例会は、7月の大雨で

一部崩れた赤神川護岸壁の補修や、大島、小島両小の浄化槽を囲うブロック塀解体費などを追加する本年度一般会計補正予算案を原案通り可決。17年度各会計決算を決算審査特別委に付託し休会した。会期は25日まで。(石橋崇)

【松前】町議会定例会が18日開会し、石山英雄町長が、不在だった町立松前病院の事業管理者に、札医大医学部地域医療総合医学講座の山本和利教授を内定したと報告した。任命は来年4月1日。

同病院人事を巡っては、2016年7月末に管理者の前院長が辞職。副院長だった八木田一雄氏が同年同年12月中旬に院長職を継いだ。だが、診療業務に専念したい意向で管理者就任を固辞した。山本氏は外来診療も担い、前院長辞職以前の医師7人体制に戻る。

松前町議会

## 町立病院管理者に山本氏

来年4月から 外来診療も担当

【松前】町議会第3回定例会が18日に開会した。石山英雄町長は行政報告で、来年4月から町立松前病院の管理者として、札幌医科大学の山本和利教授(64)が着任し、常勤医として外来診療も担当する予定であることを明らかにした。

山本教授は1999年に札幌医科大学に赴任して以来、地域医療の担い手育成に力を入れ、松前病院にも支援を行ってきた。同病院によると、山本教授は「退職後は、自らが総合診療医として地域医療に貢献したい」との思いから、町の招へいに応じることを決めたとしている。

このほか、病院事業への

助成や肉牛改良センターの設計委託料など歳入歳出に1億9487万円を追加し、総額を57億1229万円とする今年度一般会計補正予算案など、議案15件を原案通り可決。昨年度の各会計決算6件を決算審査特別委員会(福原英夫委員長)に付託し、休会した。

(神部 造)